

第1回 ブラッシング指導

6月16日、長崎歯科衛生士専門学校37期生の学生さんに来校していただき、ブラッシング指導1回目を実施しました。(ここ数年、感染症拡大予防のため、染め出しによる個別のブラッシング指導はできておらず、今回も講話のみの実施となりました。) 前はオンラインでの実施だったため、はじめて本校の子どもたちと対面しての講話となりました。37期生の学生さん方は、これが最後のブラッシング指導となります。国家試験を経て卒業された後、学生さん方の多くは、県内の歯科医院に就職されます。いつか、またどこかでお会いできることを、楽しみにしています!

小学部

講話内容 「歯みがきの必要性、歯みがきの仕方」



生えたばかりの背が低い歯や、奥歯のみがき方のポイントを教えてもらいました。15分程でしたが、しっかり前を見て聴くことができました。

中学部

講話内容 「歯肉炎予防」

講話の後、「前歯がよくみがけません。上手にみがくにはどうしたらいいですか」「鏡はどのくらいの大きさのものがいいですか」「歯肉炎は痛みがありますか」など、するどい質問が出ました。



高等部

講話内容 「むし歯・歯肉炎予防」



さすが高校生、集中して聴いていたため、まとめのクイズの正解率が高かったです。全問正解の人もいました。

保護者様へ

今回、歯科衛生士専門学校の学生さんが、保護者様へ向けたリーフレットを作ってくださいました。今週、配付しますので、ぜひ子どもさんと一緒にご覧ください。

